



ざくろ 山内 隆子

ボランティアセンターだより

2022.9 ながつき 長月 108号

編集・発行 泉南市ボランティアセンター 泉南市ボランティア連絡協議会
泉南市樽井一丁目8番47号 TEL 072(483)0294
泉南市総合福祉センター(あいびあ泉南)3階 sennan-shi-vc@sennan-shakyo.or.jp

支えられたり
支えたり

直るといいな！ 泉南おもちゃの病院

*グループの紹介

- 約20年前、子育て中の保護者が『壊れたおもちゃを修理しないともったいない』と、修理してくれる人を探してグループが生まれた
- 当初は、いろいろな場所を借りて活動していたが、2009年から「あいびあ泉南」で定期的に開くようになり、泉南市ボランティア連絡協議会にも加入した
- 3名でスタートしたが、現在は11名で活動している



おもちゃの診断書の作成

緊張するなあ



*修理の流れ

- おもちゃの診断書の作成、受付番号を入れての写真撮影
- 修理ボランティアが1点ずつ故障箇所を調べて修理
- 30分位で直ればその場で返却
- 時間がかかりそうな場合は、1~2時間後に再度来てもらったり、預かって翌月返却

*ボランティアの声

- 修理道具は自分が持っている物を使っている
- 最近のおもちゃは、精密すぎて修理できないような物が増えている
- 元々、好きなこと、得意なことなので楽しい
- ずっと家にいるより、外に出る機会がある方がいい
- 修理できたおもちゃを見て、喜ぶ子どもの顔を見るのがうれしい



前回に預かったおもちゃ

詳しくは、2面に掲載しています

ボランティア活動報告

5月30日(月)のボランティアサロンは、「泉南市のゴミ処理について知りたい!」という内容で泉南市ボランティアセンターで開催しました。(25名参加)

当日は「せんなん伝市メール講座」という形式で実施し、清掃課職員4名から、ごみ処理の現状をお伺いしました。

令和2年度改訂版「ごみの分別と出し方」や、多くの資料を使って説明を受けました。有料化元年の平成20年度は収集量は激減し、その後も収集量は減少傾向にあるそうです。(人口減も影響)

資源ごみは業者と連携しながら、リサイクル、リユースされています。

市職員の真摯で丁寧な説明に参加者は新知識を得たり、改めて考えさせられたりしました。質疑応答も盛り上がり、予定の時間を超過して、有意義な2時間となりました。

皆さん、これからも「ごみの減量」に努めていきましょう!



花苗の植え付けボランティア

6月25日(土)新家駅・和泉砂川駅・樽井駅の花壇で花苗の植え付けをしました。ふだん活動している駅前清掃「さわやか」のメンバーと、一般募集したこの日だけのボランティアさんで協力しながら、色とりどりのポチュラカを植えました。

今回、子どもたちの参加もあり、とても暑い中でも楽しそうに植えていました。

3つの駅の花壇を楽しんでいただきましたでしょうか。

次回(11月を予定)もボランティアの募集をしますので、ぜひご参加ください。



樽井駅前



和泉砂川駅前



新家駅前

編集の窓

おもちゃに思う

おもちゃの病院に携わって、かれこれ二十年近くになります。この間、おもちゃ作りの技術は日進月歩の発展をしました。それらの技術的内容を見ると、寸法をそのまま大きくすれば日常生活に即利用できる様になるのでは、と思うことが多々あります。例えば、今、出始めている電気自動車の価格なんかは、極端に言えば五分の一ぐらいになるように思います。おもちゃを通してそう感じるのは、私だけなのか、遥か昔の少年の心が次々と夢を追いかけています。いつまで経っても、大人になれない心が自分でも愛おしく思う今日この頃です。

山田 昭

郷土かるたフェス in SENNAN

日時 10月30日(日) 10:00~16:00 雨天の場合一部中止
 主会場 埋蔵文化財センター・海会寺跡広場
 内容 郷土かるたシンポジウム・かるたの里巡り
 ジャンボかるた大会(賞品あり)・郷土かるた展
 紙芝居で知る郷土の歴史物語・秋の音楽祭
 主催 郷土かるたフェス実行委員会
 問合せ せんなんかるた普及実行委員会 TEL090-4273-8181(森広)

